

**女性が安心して出産・子育て
ができる環境づくりについて**



永田 飛鳳 議員

本市では、妊娠期から子育て期にわたり「切れ目のない支援」を行うため、4月から子育て世代包括支援センターが開設されています。

これから子育てを行う女性にとつては非常に頼りになるセンターであると思います。

利用件数も4月から5月にかけて増えているようですが、もっと知ってもらうためには、周知を徹底していただき、支援を必要とする多くの女性に利用してもらうことにより負担の軽減を図っていただくことを望みます。

育児に対する心や体の負担を軽減する取り組みとその内容について伺います。

○こども未来部長

センターでは、助産師、保健師による相談のほか、新生児・妊産婦訪問、かすかべびーず訪問を行っています。

そのほか、仕事と育児の両立支援としてファミリー・サ

ポート・センター事業があります。

この事業は、保育所などに通うお子さんの送迎や帰宅後の一時預かりなど子育ての援助を受けたい方と子育ての応援をしたい方が会員となり、身近な地域の中で支え合う会員組織となっています。

こうした子育て世帯を支援するさまざまな制度を子育て世代包括支援センターにおいて適宜ご案内をしています。

このほか

○18歳からの選挙権について
○豊春駅の駅前広場の整備について

**庁内「あいさつ運動」
の実施を**



古沢 耕作 議員

企業マネジメントの専門家がクライアント（依頼者）の職場に向いた際、最初に注目するのは、その会社の社員たちがきちんとあいさつをしてくるかどうかだと思います。理由は、そのことが会社の業績と非常に関係しているからです。売上高や利益はもちろん、

学校給食について



石川 友和 議員

春日部市の給食は自他共に認める日本一の給食であります。しかしながら、どんなにおいしい給食でもアレルギーや民族の違いなどで食べられない子どもたちがいるのも事実であります。市内に小中合わせて37校ありますが、今回はアレルギーによりみんなど同じ給食が食べられない子どもどのくらいいるのか、また給食と自宅からのお弁当を併用している児童生徒の場合はお弁当を持参した日の分も給食費は月決めで負担しているよう

ですが、アレルギーの子たちは事前に献立表を見れば給食が要るか、要らないか、把握できる訳ですが、このような場合、給食費を日割り計算で支払うように、もしくは市で補助は出来ないでしょうか。

○学務指導担当部長
除去食などの対応を行って

いるのは、小中合計145人。そのうち、除去食と自宅から

のお弁当併用は9人。なお、重篤な食物アレルギー疾患を有し、年間を通じて給食を停止してお弁当持参は9人です。給食費は、年間制の考え方をもとに徴収し、返金は行っていない状況です。日割りでの還元については、さまざまな課題があり実施していませんが今後、本市の実情に即した還元方法などを調査研究していきたいと考えています。

このほか
○小児救急夜間診療所のさらなる充実について
○春日部市内の交通事故多発地点について



食物アレルギー（イメージ）

栄養成分表示について



井上 英治
議員

健康維持のためには食事に配慮が必要です。糖尿病の人にはカロリー制限、高血圧の人には塩分制限などの制限が言われています。スーパーやファミレスなどでは、エネルギー何キロカロリー、何ミリグラム等と表示がありますが、個人商店等ではめったに見ることがありません。県は栄養成分を表示する店に「健康づくり協力店」指定を行っています。また、春日部市では、栄養成分の測定能力を持つ市立医療センターや保健センターを持ち、県立大学や女子栄養大学との連携協定を結んでいます。しかし、チェーン店を除く個人商店には栄養成分表示は進んでいません。市の現状認識と普及策を伺います。

○健康保険部長
食品表示法において、個人の商店などでは栄養成分表示を省略できるとされており、



計算に手間がかかることや仮に依頼するにも費用がかかることから普及が進まないと考えられています。そのため、県では栄養成分を簡易的に計算できる冊子をホームページに掲載しており、市でも相談があった場合は情報提供を行うなど適切に対応していきます。

健康づくり協力店の普及に関しては、引き続き「広報かすかべ」やホームページなどで周知を図るとともに、県と連携し事業者に協力を求めていきたいと考えています。

このほか
○鉄道高架事業について

学校施設の改善について



鈴木 一利
議員

春日部市では現在、小中学校37校の学校施設を管理しており、31年度には義務教育学校の開校や中学校の合併により34校の管理となる予定です。この学校施設の多くが老朽化問題等を抱えており、今後のあり方として公共施設マネジメント基本計画・学校施設長寿命化計画が策定されています。

そこで、学校施設長寿命化での大規模改修ほどのような取り組みを進めていくのはいかがでしょうか。その際に環境に配慮した施設整備への取り組みへの見解を伺います。

また、学校トイレの整備方法でのリフレッシュ修繕における明るイトイレへの取り組みを伺います。

○学校教育部長
対象とする建物に3つの条件を設定し、条件に合致した建物については、今後、大規模改修を検討し、長寿命化を図

ります。その際は環境負荷の低減を図るため、環境に配慮した施設整備を行うものとしています。

また、学校トイレについては、壁や床に付着した汚れなどの清掃や必要に応じた修繕を行うなど、児童生徒が安心して使用できる明るイトイレとなるよう学校や関係部署と協議、調整を行いながら検討していきたいと考えています。

このほか
○期日前投票の利便性向上について
○共同私道の補修ガイドラインについて

会派構成(議席番号順)

(新政の会)

- 3番 榛野博
- 7番 石川友和
- 8番 水沼日出夫
- 9番 佐藤一
- 13番 金子進
- 14番 鬼丸裕史
- 15番 滝澤英明
- 23番 会田幸一
- 24番 山崎進
- 25番 河井美久

(無所属)

- 1番 井上英治
- 2番 酒谷和秀

(日本共産党)

- 4番 坂巻勝則
- 5番 卯月武彦
- 6番 大野とし子
- 10番 松本浩一
- 11番 今尾安徳
- 12番 並木敏恵

(公明党)

- 16番 永田飛鳳
- 17番 吉田剛稔
- 18番 山口耕一
- 19番 古沢光男
- 26番 海老原寛美
- 27番 米谷一弘
- 28番 岩谷博史
- 29番 小久保史

(前進かすかべ。未来の会)

- 20番 木村圭一
- 21番 鈴木一利
- 22番 荒木洋美
- 30番 武木幹也
- 31番 栗原信司
- 32番 中川朗

議会報告会開催のお知らせ

今年度も議会報告会を開催します。

市民の皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

○開催日

平成30年10月28日(日)

○会場

市議会議場(市役所2階)

政務活動費収支報告 一覧の公開

政務活動費は、地方議会議員の調査・研究・その他の活動に資するために交付されています。この、政務活動費の収支報告一覧については、市議会ホームページで公開しています。また、議会事務局のほか、市役所本庁舎および庄和総合支所の市政情報室でも閲覧できますので、お問い合わせください。

次の定例会は 8月22日(水) 開会予定です

本会議の傍聴を希望される方は、市役所本庁舎3階の傍聴者受付で、住所及び氏名をご記入の上、傍聴券を受け取り、傍聴席に入場してください。
傍聴席は56席(車イス傍聴席2席含む)です。
本会議は、通常午前10時から開催します。

閉会中の委員会活動

▽議会運営委員会

5月18日

・平成30年6月定例会の運営について

▽図書室運営委員会

6月21日

・平成30年度購入図書の申し込みについて

▽広報広聴委員会

6月21日

・議会だより第52号について
・議会報告会について
・議会だより第52号について
・議会報告会について
・議会報告会について

今定例会傍聴状況

月日	傍聴者数	主な日程
5/25	0	上程・説明
29	1	質疑
31	0	委員会
6/4	7	一般質問
5	55	一般質問
7	20	一般質問
11	29	一般質問
12	33	一般質問
14	4	討論・採決
合計	149	

傍聴して一言

真剣な一問一答で良かった。

男性・64歳

前回の傍聴よりも議員の全員に緊張感があつて良かったです。

男性・62歳

議員さんの質問に対して答えが良く、ピッチャーとキャッチャープレーが良かったです。

性別未記入・70歳

傍聴者としての要望です。昼食休憩時間を1時間半としたらいいかでしょうか。午前・午後の傍聴を考えた時、短すぎる(市役所内の食堂が閉鎖された)。

男性・71歳

欠席・遅刻議員が3名もいた。極めて残念である。

メモを取らない議員が数名散見された。

議場のやじも少なく大変良いと感じた。

男性・76歳

各担当者の答弁について、

棒読み的な答弁が多いように感じた。

答弁について各項目の計数、具体例の提示が少ない。全体的には質問者(市議)の迫力に回答者(市側)は圧倒されているように感じた。

男性・77歳

初めて傍聴しました。議員が取り上げた質問の多様さに感心しました。

市としての見解は予算の関係もあるのですが、「注視」という言葉が多かった気がします。市としてもさまざまな助成をしていることがわかりました。これからも期待します。

女性・54歳

市議会がどのようなものか、欠席議員や居眠りがあるのか、ヤジが多いのか等、モラル的なものをまずチェックしたが、おとなしく真面目にやっているように思えた。

議員のクールビズは、ノーネクタイだけでスーツが暑苦しい。

男性・66歳

※割愛させていただいた部分もあります。

編集後記

改選後初の議会となりました5月臨時会において、議会内の新体制が決まり、議会だよりの編集も、新たなメンバーでスタートを切りました。

広報広聴委員会は、8名の議員で構成されており、毎年開催しております議会報告会等につきましても、中心となつて議論しています。

委員一同、議会と市民の皆さまをつなぐ存在、という意識を常に持ちながら、情報発信に努めてまいります。

広報広聴委員会

- 委員長 古沢 耕作
- 副委員長 坂巻 勝則
- 委員 榛野 博
- 委員 石川 友和
- 委員 今尾 安徳
- 委員 吉田 稔
- 委員 鈴木 一利
- 委員 武 幹也
- オブザーバー
- 議長 鬼丸 裕史
- 副議長 荒木 洋美

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111(代表)

内線3116

再生紙を使用しています。